

2021. 7. 12

Report from AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線植物モニタリング活動



梅雨明け 間近 林 は秋模様

もうすぐ梅雨が晴れるかと思
わせる 7/12、赤塚ため池はまだ
釣り人も少なく落ち着いた夏模
様でした。林の中はというと、
ここはもう秋。



←クサ
ギの蕾、
クズ→
の花。い
ずれも城
址の西側
崖下で、
昨年より
も1～2
週間早
い開花
です。



←コ
ムラ
サキ



ムラサキシキブよりも小型。花の付き方もちょっと違います。↑こちらはマンリョウの蕾。

コムラサキとマンリョウの開花時期は昨年とほぼ同じなのですが、そうでないものもあり。

↓この野草がおかしい??? 展葉時期が早すぎるぞ!!!



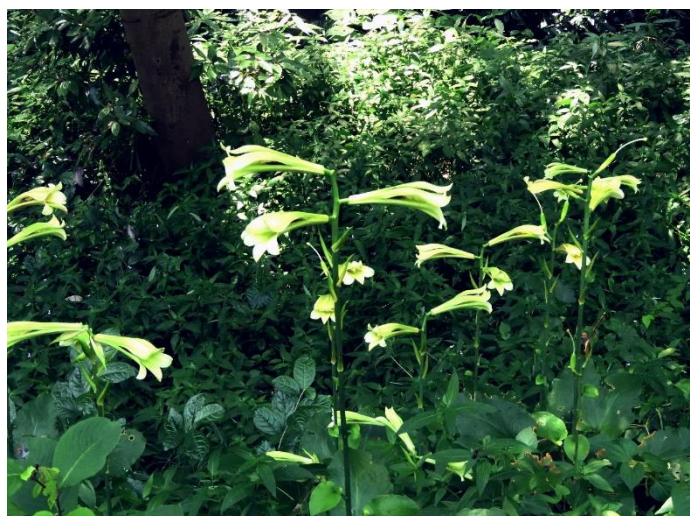
←どう見ても**セントウソウ**の葉なのですが、セントウソウはニリンソウが咲くころに開花する「春の野草」の代表的な一つです。いつもは前年の秋、10月終わりごろから展葉（葉を地上に広げること）するのに、今年は7/12に展葉を確認。夏のシーズン前から来年の春の準備を始めたのかしら？

筆者の同定（植物の名前を確定すること）の間違いか、セントウソウが季節を間違えたのか、しばらく観察を続けなければなりません。

「ウバユリの林」、全開！



←**ウバユリ**→
左の7/5の状態から1週間後の7/12にはもう満開。



↓**ヤブラン**も開花しました。



カラスウリ

→

夜に開花し昼間はしぼんでしまうのですが、そこには蜜を求めて昆虫がやってきます。花



の命は終わっても、まだ他の生物が生きるのに役立っている、これが生物多様性の相互依存関係です。

コロナウイルス蔓延拡大で再び緊急事態宣言発動！ 感染防止対策は一人ひとりの努力から！
7～8月のモニタリングは 7/19、8/2、8/9、8/30 いずれも月曜日 9:00 ため池公園梅林下スタート。だれでも歓迎ですが、無理はしないで！

植物観察・記録活動（モニタリング）はどなたも参加できます。お問い合わせは下記へ。

都立赤塚公園サービスセンター 電話：03-3938-5715